

「防水設計セミナー」のアンケート調査結果について

※アンケート集計結果：回答者25名

※質問事項に対しては下記のとおり回答させていただきます。

1. セミナーの内容についてお聞かせください。

大変満足 3 ・ 概ね満足 21 ・ やや不満 ・ 不満 ・ 何ともいえない 1

2. 「各種防水工法の特徴について」の内容についてお聞かせください。

大変参考になった 7 ・ 参考になった 18 ・ 物足りなかった

ご意見やご感想、質疑事項があればご記入下さい。

①動画とサンプルが連動していない。

3. 「既存施設の改修工法選定について」の内容についてお聞かせください。

大変参考になった 9 ・ 参考になった 15 ・ 物足りなかった 1

ご意見やご感想、質疑事項があればご記入下さい。

①各材料の相性の重要性が理解できた。メーカーの相性は？

⇒既存の材料メーカーと新規の材料メーカーが異なる場合、下地処理さえ十分に行えば基本的に改修は可能です。ただし、工法にもよりますが異なる防水種別になると厳しくなります。
(例えば既存アスファルト防水上の塩ビシート防水密着工法の選定等は×)。

②ウレタン塗膜防水の標準耐用年数が約15年であり、トップコートの塗替えを行わない場合は耐用年数が短くなると考える必要はあるか？

⇒メーカー推奨は5年に一回トップコートを塗布することとしておりますが、旧建設建築研究所(総プロ)の検証結果は、現状のウレタン塗膜防水の性能でトップコート塗替えなしでも約15年の平均耐用年数を算出しております。

4. 「実現場における不具合事例と対処法」の内容についてお聞かせください。

大変参考になった 13 ・ 参考になった 12 ・ 物足りなかった

ご意見やご感想、質疑事項があればご記入下さい。

①現場に出ないと目にすることができない事例で参考になった(面白い)。

5. 「防水工事に関連する長寿命化改修手法の紹介」の内容についてお聞かせください。

・防水改修 (大変参考になった 10 ・ 参考になった 15 ・ 物足りなかった)

ご意見やご感想、質疑事項があればご記入下さい。

①多種多様の防水選定作業は大変であり、メーカーの提案に期待する。免震ディスクに興味がある。

6. 当セミナーで関心を持たれたものがございましたら○をお付け下さい。

防水材

アスファルト防水 4 ・ 改質アスファルト防水 3 ・ 塩ビシート防水 3

ウレタン防水 2 下地処理材(バリボード) 1 ・ 断熱+遮熱工法 11

免震ディスク 9 高反射保護塗料 8 ・ 屋上で出来る省エネ対策 ・ その他：

7. 今後取り上げてほしい題材がございましたら○をお付け下さい。

・長寿命化が実施された建築の実現場見学会 4 ・ 長寿命化を実施した設計者の講演 3

・長寿命化を実施した行政担当者の講演 5

・各種防水工法について 1 ・ 各種防水施工デモンストレーション 4 ・ 防水の下地処理方法 4

・防水改修工事見積り方法について 4 ・ クレーム事例について 5 ・ 防水改修の基礎知識 4

8. その他、ご意見やご感想、質疑事項がございましたらご記入下さい。

① 立上り部分の保護の意義について教示願いたい。

⇒防水層の保護にはコンクリートやモルタル、乾式ボード(セメント板)がありますが、共通して防水層の紫外線や外部からの損傷劣化を防ぐ効果があります。また、平面部が押えコン仕上げ、立上り部が露出アスファルト防水仕上げになるケースもありますが、適正な施工を施さなければ立上り部露出アスファルト防水にしわが生じたり、劣化が進行するケースがあります。平面部、立上り部共にコンクリートで仕上げた方が防水層の耐久性は維持できます。

②福島県には気候が異なる地域があり、それぞれ同じ防水仕様の選定で問題無いのか、気候に合わせて気を付ける施工方法があれば教示願いたい。

⇒様々な気候条件(降雨や降雪時を除いて)に対応可能な工法は熱アスファルト防水になります。天候に関わらず下地劣化状況を確認する事が非常に重要になります。

③資料・スクリーン共に小さな文字が見えにくい。

⇒大変失礼いたしました。今後改善させていただきます。

④実際の費用も説明してもらえると検討しやすい。

⇒ありがとうございます。今後のセミナー内容に追加検討いたします。

⑤ドレン納まり、ビュートップZ、免震ディスク等大変参考になった。